

中国への DDGS 輸出：トレーダーは新規制を慎重に見極める；他国は購入機会を見出す

目次:

- 2 ページ: IGC 会議
- 3 ページ: ブラジルトウモロコシ最新情報
- 4 ページ: MAIZALL、EU 訪問
- 5 ページ: インド夏の農業事情

6 月、トレーダーは、中国に輸入されるジスチラーズ・ドライド・グレイン・ウイズ・ソリュブル（DDGS）に大きな制限が新たに課されるという知らせを受けました。中国政府からの正式な書面はまだ届いていませんが、中国当局との対話の中で、輸入品に対し未承認バイオテクノロジー成分の有無を調べる試験を厳格化する中国側の意思が明らかにされました。既存の許可は引き続き有効ではあるものの、DDGS 輸入許可交付の一時停止を検討しているとも伝えられています。

2012 年と 2013 年、中国は米国 DDGS の主要輸出市場でした。2014 年度前期も同様のペースで輸出されていることから、このような変更は米国の輸出業者と中国のエンドユーザー双方に大きな影響を及ぼすこととなります。この停止の可能性に対し、トレーダーや中国エンドユーザー、アメリカ穀物協会、米国政府のいずれもが強く反発しています。事態は急展開を続けています。



現状における最新情報

現行の輸入許可は引き続き有効で、契約も変わらず締結され、DDGS は依然中国に到着していますが、検査が条件となっています。検査に合格した積荷はそのまま中国に荷揚げされます。貿易報告書と最近の中国当局との協議によると、約 20 万メートルトンの米国産 DDGS が検査で不合格となり中国の港に留め置かれているようです。最も急がれることは、問題の品種を受け入れてくれる他の市場に向けてこうした積荷を再輸出することです。当協会は、中国の現場においてこの手続を進めるべく、

トレーダーや政府当局との交渉に懸命に取り組んでいます。

また、現時点の報告では、業者は、過去 1 年の輸入品に未承認のバイオテクノロジーが含まれていたり、過去 2 ヶ月以内に取り扱った貨物に（再輸出または破損など）不合格となったものがあつたりしたという報告がなければ、新たな輸入許可の交付を受けます。このようなトレーダーは、未承認の品種を含まない新規の輸入品であることを証明する文書も取得しなければなりません。該当する品種の不注意による微量の混入は回避が困難なことから、また、試験ではよく偽陽性が見られることから、試験プロトコルの性格を正しく捉えることが重要です。同地域の政策と慣習は常に変化するため、懸念が絶えることはなく商業的リスクも増大します。トレーダーにとっても、中国のバイヤーやエンドユーザー、消費者にとっても、その代償は高く付きます。バイオテクノロジーの承認手続を進めると同時に、未承認品種の低レベルの混入について実用的なプロトコルを実現することの重要性に再び焦点が当てられている状況です。

世界中の DDGS 輸入業者には好機

米国産 DDGS の現在の主要輸出先は中国なので、中国との貿易が停止すれば他の輸入国には購入機会が創出されます。

3 ページ、中国の DDGS 輸入を参照

国際穀物理事会会議のハイライト

アメリカ穀物協会の役員は、2014年6月10日、ロンドンで開催された国際穀物理事会会議に出席しました。この会議では、世界各国からトレーダーや業界の代表者、政策立案者が参加し、穀物取引について協議しました。

中国におけるトウモロコシ取引の未来

この会議の主要プレゼンター、Dalian Northern International Grains Logistics Companyのゼネラルマネジャー、Feng Jilong氏は、増大する中間層の食料を確保するために中国のトウモロコシ輸入が必要である旨の講演をしました。中国の収穫量と国内生産量は増加し続けていますが、そのペースを上回って中国経済は成長し食料需要が増大しています。

バイオテクノロジーの受入を巡っては政治的に微妙な問題があることを認識しながらも、Feng氏は中国がコモディティコーンを輸入して自国でエタノールとジステラーズ・ドライド・グレイン・ウイズ・ソリュブル（DDGS）を生産できるのではないかとこの代替戦略を提案しました。この方法なら中国も石油とDDGSの輸入量をわずかながらも削減し、環境汚染と物流コストを低減し、中国の消費者価格を引き下げることが可能になります。

中国政府がこの資源の再配分法を認めれば、中国で課される現在の制限の解決策として、この代替案は中国とトウモロコシ輸出国双方にとって有益であることが証明できるでしょう。

「米国はどのような形でもトウモロコシを輸出できれば満足です」とUSGCの副理事長でこの会議に代表として出席したRon Grayは言います。「中国政府は自国が最も有利と認めた措置を取るでしょう。そしてその選択がなんであれ、米国の生産者は中国の増大する需要を満たす能力と柔軟性を備えています」

穀物生産についての議論

会議の出席者は、世界的に生産量が増加する中で生じる課題も含めて、現在の主要穀物生産地域の情勢について協議する機会を得ました。よく上がる議題の一つは、ウクライナの穀物増産と、特にロシアとの国境近くの港から出荷される輸出品を取り巻く懸念でした。

業界の専門家は南半球の主要穀物生産国の生産潜在力、それにそうした国々の成長潜在力を発揮するために克服しなければならない物流や政治的な障害についても意見を交わしました。

当協会はこの会議に出席して得た情報を活用し、世界の市場にさらに貢献したいと考えています。◆



出典: International Grains Council

中国の DDGS 輸入... 1 ページの続き

2013 年度、中国への輸出高は米国の DDGS 輸出量の 46%を占め、中国がこの規模で購入を続けると他国のバイヤーが締め出されるのではないかと懸念が起きました。しかし、今回の輸入停止により取引が低迷し、他国の輸入業者に米国産 DDGS が行き渡りやすくなっています。

「中国の強大な購買力により、他の多くの国の入手可能性が危ぶまれています」と USGC 理事長の Julius Schaaf は言います。「中国の問題は早急に解消したいと考えています。とはいえ中国向けの輸出停止は他国のバイヤーに購入機会を創出していることも認識しています」

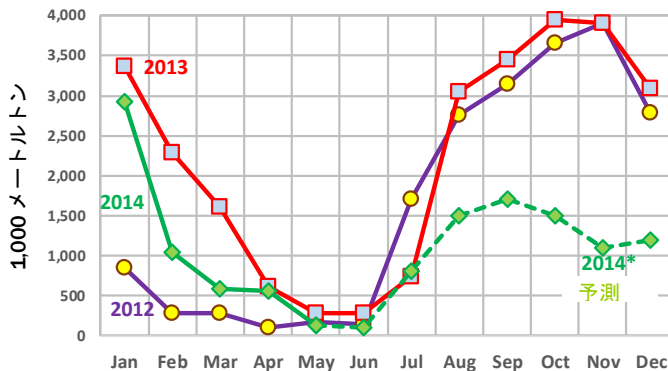
現在の貿易停止は関係者全員にとってコスト高となります。ただし、この高いコストを最も強く感じるのは、割高な飼料原料による値上がり分を負担しなければならない中国の消費者となりそうです。◆

最新情報：ブラジルのトウモロコシ 収穫と供に価格は下落

夏 トウモロコシの収穫が終わり、ブラジルのトウモロコシ総生産量は当初の予想を超えているため、価格が低下しています。しかし、トレーダーの多くが価格上昇を見込んでいたため、この年度初頭の売上は減少しました。よって、輸出量は低水準となり、大量のトウモロコシが市場に投入されています。

夏トウモロコシの生産量はおよそ 3,220 万メートルトンにのぼります。ブラジルの南部と中部の収穫は 100% 終了しました。予想総生産量は現在 7,500 万トンとされています。

ブラジルトウモロコシ月別輸出分布 2012 年～2014 年



出典：SECEX- Adapted by USGC-BR

豊作の割には 7 月から 9 月に船積される輸出量は前年を大きく下回ります。これは当初の価格が高めに予想されたためです。

「年初頭、外国の複数の貿易会社はブラジル産トウモロコシ収穫量が約 6,600 万メートルトンと予測しました」とアメリカ穀物協会ブラジル支部コンサルタントの Alfredo Navarro de Andrade は言います。「その情報を信じた人たちは市場が強含みと考え、作物を売らない決断をしました。それが今では確認された収穫高は 7,500 万トンを超えているのです」

年度初頭の販売量の低迷と、予想より多い生産量とが相まって、ブラジルでは今後数ヶ月トウモロコシに余剰が出るのが予想されます。この余剰分が直ちに市場に投入されるかどうかは、政府の補助とロジスティクス次第です。北部の新たなトウモロコシ積出港のことが話題にのぼりますが、こうした地域から出荷するトウモロコシはほとんどありません。最終的に、他の輸出国と同様、米国でもトウモロコシの高い生産量が見込まれているため、今年度の残りの期間、ブラジルでは輸入需要が輸出量の変動要因になると考えられます。◆

MAIZALL、欧州連合に対する最初のミッションを遂行

6月の第1週、MAIZALL（国際トウモロコシ連盟）のメンバーは、穀物生産者や消費者、欧州連合高官と自らのメッセージについて協議する使命をもって欧州を訪問しました。米国やブラジル、アルゼンチンのトウモロコシ生産者の代表者からなるこの連盟は、バイオテクノロジーの容認も含め、最新農業法の重要性を強調しました。

「欧州連合にこの団体の設立について説明しています」。MAIZALLの加盟機関である全米トウモロコシ生産者協会（NCGA）のバイオテクノロジーおよび経済分析担当ディレクター、Nathan Fields氏は言います。「この多様な市場に十分な供給を行なうためには規制制度にさらなる予測能力と適時性をもたせることが必要です」

グローバル食料安全保障への取り組み

MAIZALLが最新農業法を推し進めるうえで目標となることは、増大しつつある世界人口への食料供給に取り組むことです。同連盟の認識では、この目標を達成するためには、バイオテクノロジーの承認と自由な取引が同時に必要となります。



出典: U.S. Grains Council

「我々は、世界中で余剰穀物が何の障害もなく取引できる、自由で透明なトウモロコシ取引システムを共通に希求しながら、グローバル市場で競争しています」。アメリカ穀物協会理事長兼 MAIZALL 理事長の Julius Schaaf はそう言います。

このようにして、MAIZALL は、バイオテクノロジーの承認手続が適時かつ科学的根拠に基づき行なわれるよう、輸入国全てに働きかけることを目指しています。

「我々は EU の理念あるいは承認規則を変えるために訪問したわけではありません。EU の規則に基づき、その承認手続のスケジュールを実行していくよう促がしたいと考えたのです」と NCGA 会長の Ram Johnson は説明します。

EU 高官とトウモロコシのエンドユーザーにアピール

MAIZALL のメンバーはこの訪問の間にポルトガルとスペインのトウモロコシや家畜の生産者など数多くの団体と協議しました。こうしたエンドユーザーはバイオテクノロジー承認の遅れが自らの事業にマイナスであるという今回のミッションの趣旨をよく理解してくれました。スペインの畜産業界では特に、生産者は非 GM 飼料のために 30%も余分に負担していることから、成長が飼料トウモロコシの高コストに阻害されています。

同連盟は、ポルトガルとスペインの農業省の高官や、これらの国に所在する米国、ブラジル、アルゼンチンの大使とも協議しました。

この訪問は数箇所の欧州委員会事務局や欧州農業グループ、EU 本部の各加盟国代表者との協議で締めくくられました。こうした会議は、MAIZALL トウモロコシ生産者が自らの見解と最新農業技術の成功体験を EU の主要な聴衆に発表する場を提供しました。

EU を対象とするこのミッションでは、MAIZALL のメンバーは、世界人口に食料を供給するには透明で同時性のあるバイオテクノロジー承認が必要であると説きました。同盟は今回の訪問で確立した関係を今後も引き続き構築し、欧州の農場や畜産業界との協力方法も模索していきます。MAIZALL は、世界の食料安全保障という目標に向かい今後も欧州と世界にメッセージを送り続ける所存です。◆

インドのモンスーン到来遅れる 夏の作物予測に影響

夏が到来し、インドの主要農業地帯はほぼいっせいに高温で乾燥した環境となりました。エルニーニョ現象の影響もあり、インドの農業に欠かせないモンスーン到来が予想より遅れ、夏作物の生産量や価格についての思惑を招いています。

遅いモンスーンによる作付の遅れ

南西モンスーンまたは夏モンスーンとも呼ばれる季節風は、大半の地域が灌漑の手段を持たないインドの全農地に欠かせない雨をもたらします。モンスーンがシーズン中北向きに移動すると、息が詰まるような熱気が大雨で冷やされ、様々な夏の作物に水がもたらされます。

6月、モンスーンの前触れのような雨がインドに降り、乾燥した天候から一息ついた地域もありました。ところが、1週間後には北向きに移動するうちにその雨が上がってしまう地域もあり、各種作物の作付と稲の植え替えを遅らせました。全シーズンの予想降雨量は例年以下で、なかでもインド北西部は最も少なく、例年の85%しか雨が降らないと予想されています。

作付の遅れは、例年より雨の少ないシーズンの到来とともにコメや綿、大豆、トウモロコシの減産を招くと考えられます。インド当局は、農家に対し、こうした懸念を緩和する一助として、綿やトウモロコシ、大豆について今年は成長の早い品種を作付するよう推奨しています。



出典: Reuters

渇水年の兆し

インドの夏作物で平年を下回る生産量が確認されれば、それに応じて、こうしたコモディティ作物の価格は上昇し、インドの消費者や輸出のコストに影響が出ることになります。

「インドはコメ、特にバスマティ米を継続して輸出しています」とアメリカ穀物協会インド支部コンサルタント、Amit Sachdev は言います。「コメの生産が影響を受けた場合、インドは輸出禁止あるいは輸出関税を検討する可能性があります」

生産への懸念から、インドの多くの地域において灌漑手段の必要性に焦点が当てられています。その結果、政府当局は2017年までに10分の1の地域に灌漑を進めることにより季節的な降雨への依存を減らすことができるようにする計画を策定中です。

遅れている夏のモンスーンがインド全土を移動し始めると、農家は適度な土壌水分となるまで夏作物の作付を待たなければならないうえ、エルニーニョの年は全体的に多くの雨を期待することはできません。乾燥した条件はこうした農場の生産能力に影響を及ぼし、国内外で消費者価格の上昇を引き起こします。とはいえ、このような不足の可能性が深刻になるのは夏季の間に限られるでしょう。◆